



杉並区立小中一貫教育校

杉並和泉学園

新泉和泉小学校／和泉中学校

<https://www.suginami-school.ed.jp/izumigakuen/>



令和6年1月9日

学園だより No.97

学園長 松浦 素明

9年間のキャリア教育の成果

副学園長 白川 浩

本学園のキャリア教育は、教育目標である「3C」の達成を目指し、9年間を見通し、計画的・系統的に作成されています。他者と豊かにかわる力（Communicate）、ひたむきに挑戦する力（Challenge）、新たに創造する力（Create）を身に付け、主体的に進路選択することができる力、自己の生き方を追究する力を育成することを基本指針としております。

以下の表にある各学年のキャリア教育は、総合的な学習の時間を中心に、学校支援本部のコーディネートによる地域の企業・商店・施設や地域人材を積極的に活用した取組となっております。また、CS、地教推、教育委員会等の大きな支えがあり、多様な体験機会を確保し、望ましい勤労観・職業観が育まれております。

本学園のキャリア教育9年間の成果を確認することは容易なことではないと思いますが、先日9年生の管理職面接を実施した際に、キャリア教育の成果を感じることができましたのでお伝えします。

9年生は受験に向け、「自己PRカード」を作成します。その中の1項目として「高校卒業後進路について」具体的に記入をする欄があり、私が面接をした生徒の約7割が具体的な進学先や職

業を記載しています。面接用に準備をした人もいるとは思いますが、多くの生徒が自分の将来について自己の能力や特性を見つめたうえで選択をしていると感じました。また、進路の見通しが立っていないと記入していた生徒の中には、「これから先、やりたいことが見つかった際、そこに向かって全力で取り組むことができるような自分でいたいので、高校生活では幅広いことに挑戦したい。」と感心するような答えが返ってきました。

面接練習を通して、9年生の成長を実感しました。学校の先生との関わりだけでなく、様々な立場の皆様と接した経験はとてつもなく大きなものであり、個々の成長につながっていると確信しました。今後も地域の皆様の教育力を生かし、学園の児童・生徒が主体的に進路選択できるようになることを目指し、キャリア教育を進めてまいります。



6年商品開発プロジェクト 9年大学体験

杉並和泉学園のキャリア教育

1年	2年	3年	4年	5年	6年	7年	8年	9年
お店さんごっこ	働く人を知る 町たんけん 育てて食べる 体験	弟子入り体験 れきしたんけん たい	1/2成人式	環境プロジェクト（稲づくり、芝生）	起業家体験 商品開発プロジェクト 進学に向けて	職業調べ 自分について 知ろう	上級学校調べ 職場体験学習	大学体験 社会貢献活動 面接練習

小学部

生活目標
健康に気をつけよう
安全目標
不審者から身を守ろう

中学部

生活目標
寒さに負けない
体力をつけよう
安全目標
新しい年の安全な生活の
目標を立てよう

小中共通

保健目標
冬を健康に過ごそう
給食目標
冬の食事について知ろう

学園だよりには個人情報が含まれています。取扱いにはご注意願います。



日	曜	予定		日	曜	予定	
		小学部	中学部			小学部	中学部
1	月	元日		17	水	4時間授業	午前授業
2	火	学校閉庁日		18	木	華道体験(4-1)	
3	水	学校閉庁日		19	金	保健指導③ 連合作品展始・作品展見学(仲)	書き初め展始
4	木			20	土	土曜授業(公開あり) 短縮時程	道徳授業地区公開講座
5	金			21	日		
6	土			22	月	小学朝会 クラブ	中学朝会 連合展覧会(A組)
7	日	冬季休業日終		23	火	連合作品展終(仲)	移動教室前内科検診(8年)
8	月	成人の日		24	水		
9	火	始業式		25	木	pmp(ボリス街角パトロール)全コース	移動教室説明会(A組)
10	水	給食始		26	金	書き初め展終	
11	木	4時間授業 身体計測(2年・仲)	専門委員会	27	土	華道体験(4-2)	都立推薦選抜
12	金	低学年4時間授業 身体計測(5・6年)	中央委員会	28	日		都立推薦選抜 ウィンターコンサート(中)始
13	土	安全指導		29	月	学年朝会 放課後パワーアップ教室⑧	スキー移動教室(8)始
14	日			30	火		ウィンターコンサート(中)終 スキー移動教室(8)
15	月	学年朝会 委員会計画委員会 身体計測(1年)	生徒朝会	31	水		スキー移動教室(8)終
16	火	避難訓練					振替休業日(8年)

学習発表会(小学部)

『みんなが主役～最高の笑顔とともに羽ばたけ～』

11月17日(金)に児童鑑賞、18日(土)に保護者鑑賞を行いました。今年度は大アリでの全学年鑑賞、保護者の入場制限なしの中、子どもたちが一生懸命演技したり、発表したりする様子が表情からも伝わってきました。本番に向けて真剣に取り組んだ経験が日頃の学習面や生活面に生かされていくことを期待しています。

職場体験(8年生)

10月30日(月)から11月1日(水)の3日間に渡って、8年生が職場体験を行いました。最初は緊張した面持ちでしたが、徐々に仕事内容や環境に慣れ、少しずつ自分から動いて業務を行うようになりました。その後の感想では「楽しかったけど、仕事の大変さが分かった」などの感想が聞かれました。

学校支援本部コーナー 5年生稲作(小学部)

5年生の総合的な学習の時間に年間を通して学ぶ米作り体験があります。植物としてのイネの生長観察のほか、日本で受け継がれてきた奥深い稲作文化を学習します。学校支援本部では、毎年、和泉仲通り商店街の小出生花店さんのご指導ご協力の下、地域の多くのサポーターさんとともに、この学習に携わらせていただいています。本年度は、6/8(木)田起こしから始まり、6/20(火)の田植え、10/16(月)には稲刈り、そして最後に11/2(土)正月飾り作りをお手伝いしました。田畑と縁遠くなってしまった子ども達が、目を輝かせて土と向き合っている時間を共有でき、学校支援に参加して良かったと実感します。学校支援本部は、学校の活動を地域で支えるボランティア団体です。学校・地域コーディネーターとサポーターで構成されています。人材不足など、まだまだ課題を抱えています。広報誌やホームページでサポートの様子などをご覧になって頂くとともに、参加・ご協力をお願い致します。

夏の陽気が残る9月の中頃、5年生が丹精込めて育てたイネは、校庭の片隅でひっそりと可憐な花を次々と咲かせます。そしてその後、豊かな秋の穂へと力強く膨らんでいきます。和泉で育ち、和泉で学び、胸いっぱい夢を抱える子ども達のように。

学校運営協議会コーナー

村山道彦

2学期の終業式が行われた12/23(土)に保護者とのCSカフェを実施しました。思っていた以上に多くの保護者さまが足を運んでくださり、大変盛況な会になりました。有り難うございました。

今回は、『今、学園に伝えたいこと』をメインテーマに掲げ、「子どもたちが豊かな学園生活を送るために学園はどう変わっていったら良いと思いますか?」「今、聞いてもらいたい事、知ってもらいたい事、困っている事」の2点を中心にお話を進め、意見を頂きました。子どもたちの終業時刻に合わせての開催でしたが、時間が足りないほどの大変活発な意見交換会になりました。参加された皆さまも新しい気づき、新しい繋がりが生まれた事と思います。そして、私たち学校運営協議会は、皆さまから頂いた貴重なご意見を杉並和泉学園のこれからの発展に役立たせていきます。

また、学校運営協議会は、月に一度程度開かれます。次回は、2/6(火)16:30～1時間程度です。ご希望であれば、どなたでも傍聴できます。学園にご連絡ください。

<https://shinsen-izumi.sakura.ne.jp/>
お問い合わせinfo@shinsen-izumi.sakura.ne.jp



学校運営協議会についての詳細は、こちらのQRコード(学園HP内)からご確認できます。

